

JOMF 派遣医師便り (2018. 6)

◆マニラ◆

マニラ日本人会文化祭開催、舞台の上で心肺停止？

マニラ日本人会診療所

菊地 宏久

私たちにとって大切なことってなんですか？

6月3日、Makatiにある銀行BDOホールの会場で「第4回マニラ日本人会文化祭」が開催されました。在留邦人の皆さんやフィリピンの方々のグループによる様々な演奏や歌が繰り広げられました。催し物やバザーは昼過ぎから始まり、1000名以上の観客が訪れました。

実はその文化祭開催中に、大変なことが起こりました???

Street Symphony and Gekidan "Shin心" の演技中に登場人物の一人が舞台上で心肺停止を起こしました。その緊急事態に、劇団員による心肺蘇生が直ちに施行されました。私も直ぐに舞台に駆け上がり BLS (一次救命処置) を施行しました。会場に来られた皆さんの協力と共に、患者さんの命は助かりました。

私たち Street Symphony and Gekidan "Shin心" は、上記の下線部斜体字で書かれたあらすじの「演劇」を上演しました。(心肺停止と救命措置は演出です。ご安心ください。)

フィリピンの恵まれない子供たちにリサイクル品などを用いて音楽の楽しみを伝えている Street Symphony と、私と妻が中心になって結成した劇団 "Shin心" により演技を行いました。特別ゲストでマニラ日本人会会長の清水光彦さん、日本大使館の桑原敦公使にもご参加いただきました。有難うございました。

マニラの救急事情は日本とは大きく異なり、救急体制が十分ではありません。今回の演劇を通し、会場の皆さんも「日ごろからの心肺蘇生術を訓練しておくことが重要である」ということを実感していただきたいと思っています。

マニラ日本人会診療所では 2011 年から大使館医務官と共に定期的に「心肺蘇生セミナー」を開催しています。みなさんぜひ参加してください。

大切な命を、国境を越えてみんなを守りましょう！